



P&I 特別回報

第 15-013 号
2015 年 12 月 24 日

日本船主責任相互保険組合

外航組合員各位

米国 Vessel Response Plans (油濁事故対応計画書) California Shoreline Protection – MSRC – So Cal Ship Services (SCSS)

2016 年 1 月 1 日以降、MSRC は Santa Barbara 海峡南向け航路を通航する船舶や Port Hueneme, California に寄港する船舶に対する California Shoreline Protection(CASP)並びに On Water Response Coverage に関するサービス提供を中止します。

一方、2016 年 1 月 1 日より、Santa Barbara 海峡南向け航路を通航する船舶や Port Hueneme, California に寄港する船舶がカリフォルニア州規則を遵守できるように So Cal Ship Services (SCSS)が当該サービスを提供します。

So Cal Ship Services Shoreline Protection Agreement の文言は国際 P&I グループ(IG)のガイドラインに沿った内容となるよう改定されており、同 Agreement には以下のフッターが付されています。

“SQMS-ADM-500 SLP-SBC Agreement-Rev 0-0 12-15”

上記変更は California Tank and Non-tank Vessel Responses に MSRC を記載していて、Santa Barbara 海峡を通航もしくは Port Hueneme に寄港する船舶にのみ影響します。

国際 P&I グループの全てのクラブが同様の内容の回報を発行しています。

以上